

# 第53期 中間株主通信

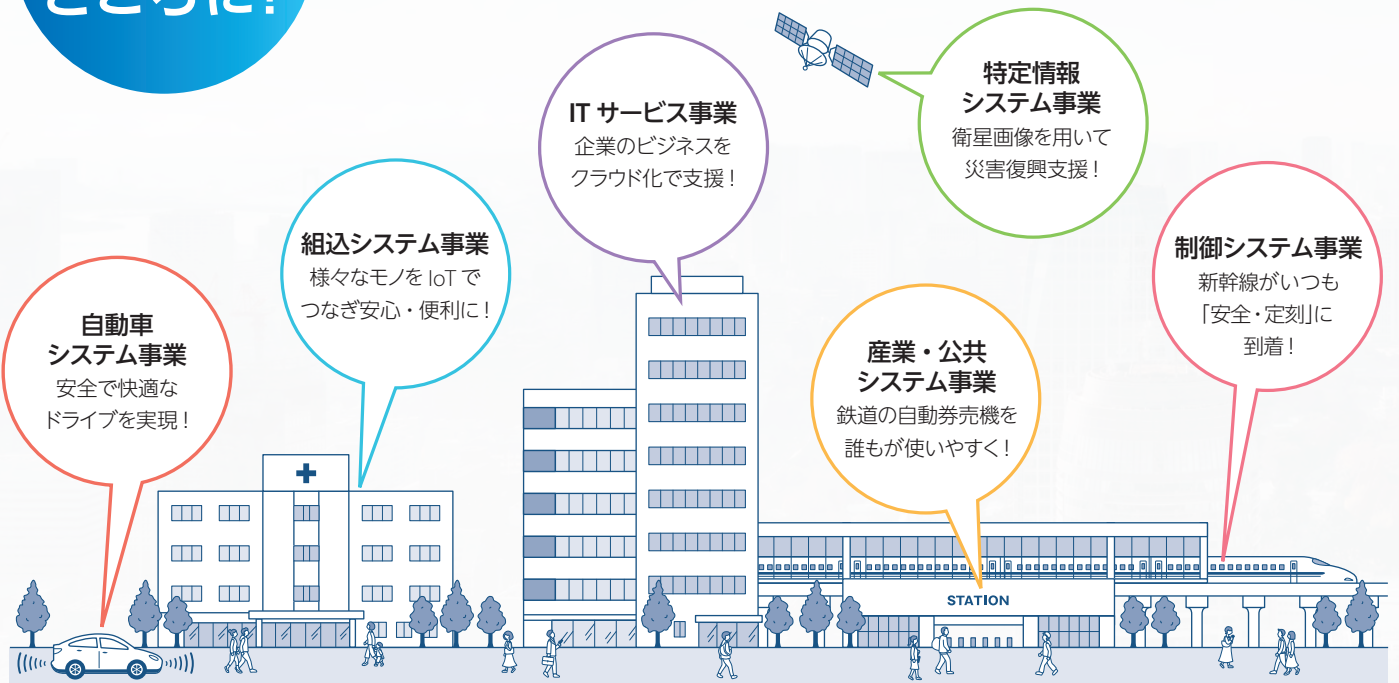
2019年6月1日～2019年11月30日

 **日本プロセス株式会社**  
JAPAN PROCESS DEVELOPMENT CO.,LTD.

例えば  
**こんな  
ところに!**

## 日本プロセスの人と技術で支える“安全・安心、快適・便利な生活”

当社は創業以来、高度な品質と信頼性を要求される制御／組込システム開発を主力事業とし、「品質第一」に実績を積んでまいりました。この長年にわたり培ったノウハウを活かし、お客様企業に最適なベネフィットが提供できる「トータル・ソフトウェア・エンジニアリング・サービス」を構築することで、社会の“安全・安心、快適・便利な生活”を支えてまいります。

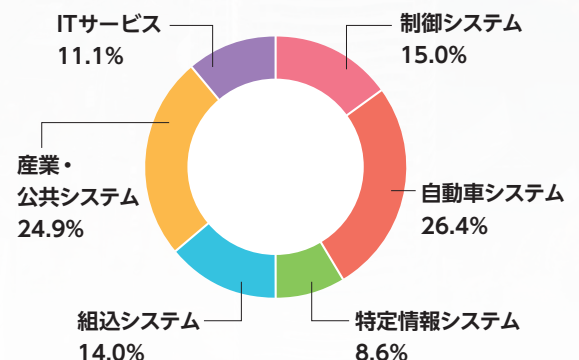


### 2020年5月期第2四半期 各セグメントの状況

(百万円)

セグメント	売上高(前年同期比)	利益(前年同期比)
制御システム	551 (+1.5%)	125 (△6.3%)
自動車システム	969 (+14.0%)	241 (+30.5%)
特定情報システム	317 (+42.8%)	60 (+28.3%)
組込システム	512 (+8.5%)	124 (+6.7%)
産業・公共システム	915 (+21.0%)	196 (+9.7%)
ITサービス	407 (△7.2%)	67 (△13.6%)

### 2020年5月期第2四半期 売上高構成比



## トップメッセージ



## ソフトウェアで社会インフラ分野の安全・安心、快適・便利に貢献してまいります

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに2020年5月期第2四半期における事業概況についてご報告いたします。

また、令和元年台風19号により被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈りいたします。

代表取締役社長

上石芳昭

### 売上高ならびに営業利益・経常利益において前年同期比二桁増を達成

当社が属する情報サービス産業ではIoTやAI、ビッグデータなどの急速な進化に伴い、自動運転をはじめ様々な分野でICTの活用とセキュリティ技術の高度化が止まることなく進んでいます。

こうした環境のなか当社では、第5次中期経営計画の2年目にあたる当第2四半期において、自動運転/先進運転支援関連の主力事業化を進めながら、建設機械や医療関連のIoT分野については継続して事業拡大を図ってきました。また、AI/ネットワーク/セキュリティ/クラウドなどさらなる新分野の開拓についても積極的に取り組むとともに、自動車システム事業の拡大に加え、業務効率の向上とより働きやすい職場環境づくりを果たすべく、昨年10月に横浜事業所の移転/拡張を実施しました。

これらをはじめとする一連の取り組みの結果、当第2四半期につきましては、連結売上高は前年同期比11.9%増、営業利益は同14.4%増、経常利益は同14.2%増となり、業容と業績の拡大を図ることができました。

### 第5次中期経営計画の基本方針

#### 中期経営ビジョン

ソフトウェアで  
社会インフラ分野の安全・安心、快適・便利に貢献する。

#### 第5次中期経営計画 基本方針 (2019年5月期～2021年5月期)

- 獲得事業の主力化と新分野の開拓
  - ①自動運転/ADAS、IoTを主力事業へ
  - ②AI、ネットワーク、セキュリティ、クラウド等で、更なる注力分野を開拓
- 持続的成長への投資
- T-SES (トータル・ソフトウェア・エンジニアリング・サービス)の継続

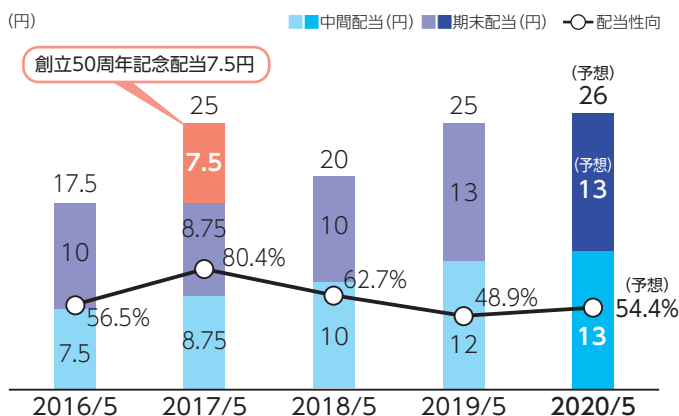
### 中計初年度での投資・取り組み成果を中期経営ビジョンの達成に繋げていく

獲得事業の主力化と新分野開拓へ向けた精緻な戦略推進、また物心両面における持続的成長のための継続的な基盤づくりが的確に奏功し、現在展開中の第5次中計は具体的数値を伴って着実な進捗を辿っているものと捉えています。今後とも中計諸施策の成果追求に努め、中期経営ビジョン「ソフトウェアで社会インフラ分野の安全・安心、快適・便利に貢献する。」の達成に向けてさらに強く前進していく所存です。

なお、株主の皆様への利益還元につきまして、当中間期における1株当たり中間配当金は、前年中間配当と比較して1円増配させて頂きました。また、2019年9月末開催の取締役会において、株主の皆様への一層の利益還元と機動的な資本政策の遂行を目的として自己株式を取得することを決議し、2019年11月22日までに取得上限株式数である200千株の買付を実施したことをご報告いたします。

今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

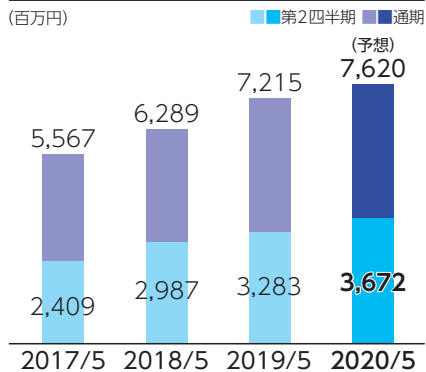
### 株主配当の推移



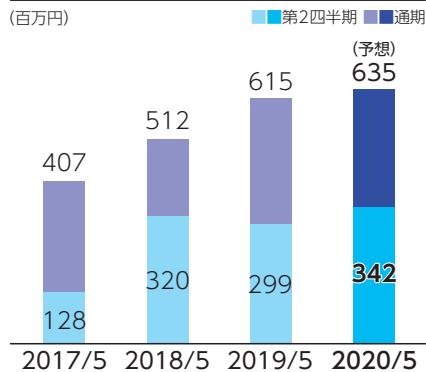
## 決算ハイライト

- 売上高: 3,672百万円 (前年同期比389百万円増)、営業利益: 342百万円 (同43百万円増)
- 自動運転/先進運転支援関連は旺盛な需要が継続し、車載ネットワーク制御などが好調に推移
- 営業利益・経常利益は14%超の伸長、四半期純利益は特別利益がなくなったこと等により1.1%増

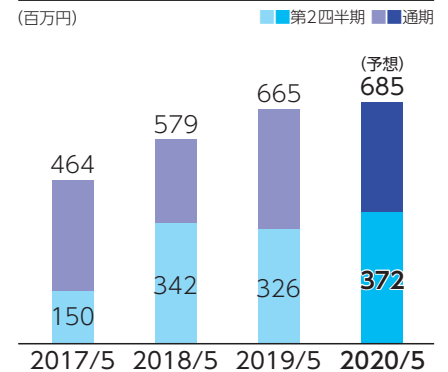
## 売上高



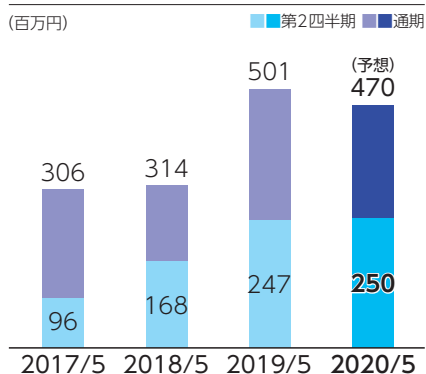
## 営業利益



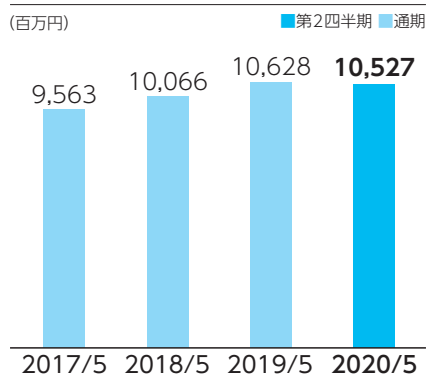
## 経常利益



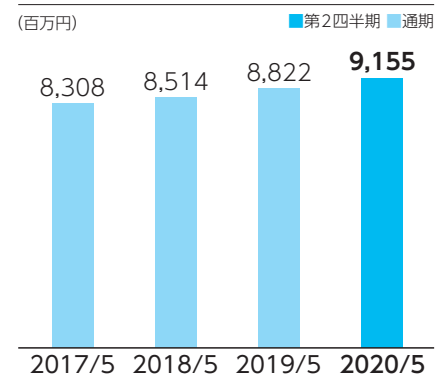
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 総資産



## 純資産



## トピックス

## 当社の社会貢献活動について

当社はCSRの一環として、税引後利益の1%を目途に社会貢献目的の寄付を毎年実施しております。2019年は公益財団法人 SBI子ども希望財団と特定非営利活動法人日本紛争予防センターの2団体に計400万円を寄付いたしました。また、令和元年台風19号により被災された方々の支援や被災地の復旧にお役立て頂くための義援金として、日本赤十字社を通じて義援金100万円を寄付いたしました。

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

日本プロセスは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

日本紛争予防センターの瀬谷理事長より感謝状を頂きました



左から瀬谷理事長、当社会長 大部、社長 上石

# 会社概要・株式の状況・株主メモ (2019年11月30日現在)

## 会社概要

会社名	日本プロセス株式会社 (JAPAN PROCESS DEVELOPMENT CO.,LTD.) 略称 JPD
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー22階 TEL 03-4531-2111(代表) FAX 03-4531-2110 URL <a href="https://www.jpdc.co.jp/">https://www.jpdc.co.jp/</a>
設立	昭和42年(1967年)6月
事業内容	システム・インテグレーション及びソフトウェア開発
資本金	14億8,740万円
従業員(単体)	528名
取引銀行	三井住友銀行、三菱UFJ銀行、みずほ銀行

(注)2020年2月に本社を港区から品川区に移転しました。

## 株式の状況

発行可能株式総数	42,580,000株
発行済株式の総数	9,656,972株(自己株式988,048株を除く)
株主数	1,923名
大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
大部 満里子	1,248,940	12.93
大部 仁	1,105,209	11.44
大部 力	1,090,188	11.29
日本プロセス 社員持株会	734,300	7.60
アドソル日進株式会社	622,000	6.44
吉川 裕彦	507,022	5.25
第一生命保険株式会社	334,400	3.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	251,600	2.61
白川 一幸	200,000	2.07
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	134,537	1.39

(注) 持株比率は自己株式(988,048株)を控除して計算しております。

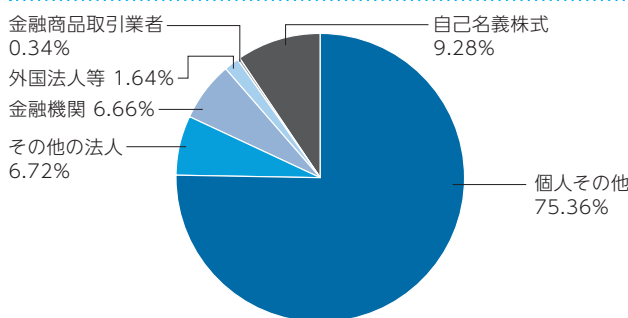
## 株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	毎年8月開催
基準日	定時株主総会 毎年 5月31日 期末配当 毎年 5月31日 中間配当 毎年 11月30日
株主名簿管理人 及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵送物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031

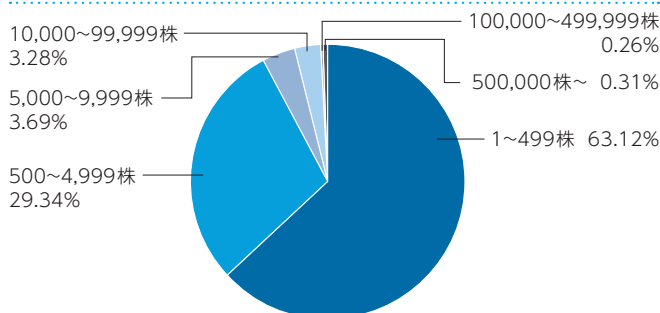
## 役員

代表取締役会長	大部 仁
代表取締役社長	上石 芳昭
取締役	多田 俊郎
取締役	松岡 仁
取締役	坂巻 詳浩
取締役	東 智
取締役(社外)	諸星 信也
取締役(社外)	一瀬 益夫
常勤監査役	川島 匡博
監査役(社外)	椎名 健二
監査役(社外)	上園 朗

## 所有者別株式分布状況



## 所有株数別株式分布状況



(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	当社のホームページに掲載 <a href="https://www.jpdc.co.jp/koukoku.html">https://www.jpdc.co.jp/koukoku.html</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)
貸借対照表及び 損益計算書の掲載URL	<a href="https://www.jpdc.co.jp/ir/">https://www.jpdc.co.jp/ir/</a>
上場金融商品取引所	株式会社東京証券取引所 JASDAQ市場



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

